



命 ひびき合い

北鹿島地区民・学校・保護者
力を合わせて 子育て中

♥「月行事」はHPで確認できます。随時、最新情報に更新していきます

♥インフルエンザ等の感染症が流行中。学校では「うがい・手洗い・換気」に加え、加湿空気清浄機を稼働して、感染症拡大予防に取り組んでおります。



頑張っている人には皆で声をかける それが「命ひびき合い」活動

～学校 HP 校長ブログより～

1月9日(木)の朝です。この日は、朝から雪が2cm程度積もっていました。そんな中、登校してくる子どもたち。2枚目写真の中央左側に写っているのは、あいさつ運動をしている6年生です。10月頃から、でしょうか。自分たちであいさつ運動をして北鹿島小を良くしていく、と決めて、それからずっと毎日、1日も欠かさず行っています。

さっそく雪遊びをはじめる3年生の子ども等です。雪はちょっと少なかったですが、それでもなんとか雪玉をつくって雪合戦する元気な3年生が大好きです。「先生、1時間目だけ、外で遊ばせてください」4年生では、先生に直訴する子がいたそうです。全部の学級がこの日、外遊びを楽しんだ、と思います。元気な北鹿島っ子が大好きです。

3枚目の写真は、1月16日(木)朝の運動場です。写真には、走っている子ども等の姿がちらほら見えます。この日、登校してきた子が「先生、朝も走ってきていいんですか？ 去年は朝もよかったですよ」ときいてきました。園田佳憲先生(健康教育プロジェクト担当)が「朝も走ってきていいですよ」と答えました。そして、この後、57人の子が、運動場で身体を鍛えていました。特にこの日は、2年生と野球部の子等のがんばりがすごかったです。

2時間目休み時間の運動場では、1月15日(水)から「マイペースマラソン」に全校で取り組みました。1年生から6年生まですべての子どもと先生方の姿が見えました。マイペースマラソンの期間は1月23日(木)まででした。子ども等は、各学級で記録用紙をもらい、自分で走った周回数を記録しました。学校と保護者、地域の方々みんなで、子どものがんばりをどんどん認めていきましょう。

2年生の子等は「マイペースマラソン」だけではなく、かけ算九九を今、猛烈にがんばっています。

これは、1月21日(火)の昼休みの職員室の様子です。2年生が、5年担任の楠久信稔先生に「かけ算九九」を聞いてもらいにきています。「よ～練習しとるね。よし合格」「あら～、おしかったね、80点。もうちょっと練習してからまたおいで」と声をかけたのは久島美香先生です。がんばりを認め、どんどんほめていきましょう。

先生方は、45分間の休憩時間を返上して、付き合ってくださいています。有難いです。



「梅雨・夏季時の校時限導入」についてのアンケート有難うございました
1月に保護者の皆様へ行ったアンケートの結果は、次のようになりました。

子どもが外で遊べない「6月の梅雨の時期(R7:6月 23 日月曜)」～「9月の猛暑日」の期間中の
昼休みを「45分間」→「30分間」に短縮して、その分、子どもを早く帰して良いか？

(回答数 55件)

それで良い	47.3%
どちらでもよい	45.5%
良くない	7.3%



【いただいたご意見】 自由記述

- ・ 子どもの学力が低下しなければよい。
- ・ 先生方の作業時間確保(時間外労働の削減)は、最優先になると思います。
- ・ 子どもたちへの負担がなければ、が第1です。
- ・ 子どもは昼休みの遊びも楽しみにしているため、子どもの意見も聞いてほしい。
- ・ 子どももリセットする時間が必要。
- ・ 大人でも最低1時間あるのに、子どもには時間を与えなくてよいのでしょうか。子どもたちも遊ぶ時間が必要ではないのでしょうか。
- ・ 給食を急いで食べる時に、事故のないようにしてほしい。
- ・ 子どもたちの楽しみは給食、お昼休みだと思います。子どもたちも息抜きが必要だと思います。
- ・ 作業時間の確保は必要だと思うが、昼休みを短縮までしないといけないのか疑問。ただ子どもがそれで納得できればいいのでは。
- ・ 昼休みに再テストや宿題のやり直しがある場合は、時間が短縮されるため、トイレの時間を確保できているか配慮してほしい。
- ・ 日頃からの先生方のお仕事ぶりには感謝しております。子どもたちのお昼休みはとっておいてほしいです。
- ・ 昼休みを楽しみにしている子どももいるはず。
- ・ 先生たちが働きやすいようになればいい。



たくさんのご意見、有難うございました。職員からも賛否両論が出ていますが、保護者の意見と同じように「次年度それでやってみよう」という意見が多かったです。このような結果と北鹿島小学校学校運営協議会で委員の皆様から「それで行って良い」と承認をいただいていることから、**令和7年度は、6月23日(月曜)から9月30日(火曜)までを「梅雨・夏季時の校時限」で行っていくことに決定します。**この期間中は、子どもの下校時刻が「15分間」早くなります。社会体育等で学校で待つ必要がある子はミーティングルーム等で宿題などして待つことができるように配慮していきます。

職員の休憩時間も「15分間」短くなりますが、実質、職員の多くが休憩時間を昼休みにほとんどとれていないという現状があるので、その分、放課後の時間の中で休憩をとったり、授業の準備や事務作業を行う時間をこれまでより少し長く確保したりできると考えています。

近年、佐賀県を含む多くの県は、小中学校教員の確保がどんどん厳しくなっています。そのため、人数が足りないままに4月のスタートを迎える学校が県内にもあります。学校での教育活動が持続可能になるように、どうすればよいのか。学校現場の努力だけ、ではなく保護者や地域の皆様と共に知恵を絞って考えていかなくてはなりません。今後ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。